

平成 14 年 5 月 7 日

日本酢ビ・ポバール株式会社

「日本酢ビ・ポバール株式会社」が正式発足

本年 2 月 25 日に記者発表を行った通り、平成 14 年 5 月 1 日、「日本酢ビ・ポバール株式会社」が正式に発足しました。同社は、信越化学工業株式会社（東京都千代田区）とユニチカ株式会社（大阪府大阪市中央区）が、共同で行ってきた酢ビ・ポバール事業のそれぞれの販売部門と本事業の生産子会社 2 社（信越酢酸ビニル株式会社、ユニチカケミカル株式会社、2 社とも大阪府堺市）の統合会社で、5 月 1 日に会社登記を行いました。

本件は、信越化学工業株式会社とユニチカ株式会社のシナジー効果を強化するための事業統合であり、「日本酢ビ・ポバール株式会社」は、酢ビ・ポバール業界の業界トップクラスとしての存続を目指します。なお、代表取締役社長には、旧信越酢酸ビニル株式会社代表取締役社長の岡本浩一、代表取締役専務には、元ユニチカ株式会社化成品事業本部長、豊西重和が就任いたしました。

「日本酢ビ・ポバール株式会社」の概要は以下の通りです。

統合会社の概要

社 名：日本酢ビ・ポバール株式会社（JAPAN VAM&POVAL CO., LTD）

所在地：本社：大阪府堺市築港新町 3 丁 11 番地の 1

TEL 072 - 245 - 1131 / FAX 072 - 245 - 8144

東京営業グループ：東京都中央区日本橋本石町 3 丁目 2 番 7 号

TEL 03 - 3243 - 1231 / FAX 03 - 3243 - 1234

大阪営業グループ：大阪市中央区南本町 4 丁目 2 番 10 号本町永和ビル

TEL 06 - 4704 - 9971 / FAX 06 - 6252 - 4806

資本金：20 億円

株 主：信越化学工業株式会社 50%、ユニチカ株式会社 50%

代表者：代表取締役社長 岡本 浩一

代表取締役専務 豊西 重和

事業内容：酢酸ビニル・ポバール、その他カルボン酸ビニル、酢酸の生産・販売
（上記取り扱い品目の詳細につきましては別紙 参照）

組織図（別紙 参照）

以 上

別紙

(取り扱い品目の詳細)

・酢酸ビニル (VAM)

酢酸ビニルはエチレンと酢酸を原料として生産し、ポパールの原料として使用。また、酢ビエマルジョン等の接着剤、EVA 等の原料としても使用されています。

・カルボン酸ビニルエステルモノマー (VE)

(モノクロロ酢酸ビニル・ピバリン酸ビニル・酪酸ビニル他)

カルボン酸ビニルエステルモノマーは、当社が独自開発した技術で生産するモノマー製品群です。これらの製品は、当社で生産する酢酸ビニルを原料として用い、種々のカルボン酸とのエステル交換反応によって生産されます。当社ではモノクロロ酢酸ビニル、ピバリン酸ビニル、酪酸ビニル、安息香酸ビニルをはじめとして多種多様なカルボン酸のビニルエステルモノマーをラインナップ。カルボン酸ビニルエステルモノマーは、ゴムの改質をはじめとし、種々の用途に使用されています。

・ポパール (PVA)

ポパールは代表的な親水性合成高分子です。我が国ではビニロン原料として使用が始まり、水溶性、皮膜形成性、結晶性、接着性、高界面活性、乳化性、耐油性などの優れた特性を活かし、ビニロン、フィルム、ブチラール樹脂、スポンジなどの主原料として、繊維糊剤、紙加工剤、接着剤、酢ビエマルジョン用乳化剤、塩ビ懸濁剤及びその他さまざまな分野で広く使用されています。

当社の“ J - ポパール ” は ISO9001 に基づく高度な品質管理により、世界最高水準の品質を確保し世界中のお客様から多大なご信頼をいただいております。今後も、より高品質の J - ポパールの生産を目指し、さまざまなニーズに対応した機能製品の開発を行っていきます。また、環境にやさしい製品づくりにも注力していきます。

・酢酸

石油を原料とする合成酢酸。エチレンから直接酸化する製法で、アセトアルデヒド法に比べ、排水等を大幅に軽減します。またポパール製造工程において回収でき、再利用が可能。リサイクルできる酢酸です。

別紙

(組織図)

